

# かっぱ通信

2018年12月16日

vol. 125

やっと冬らしいね  
号

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>



## 報告 かっぱの会の活動が新宿駅西口の イベントコーナーで展示される！

北川かっぱの会は一昨年11月の土木学会市民普請大賞で、全国の準グランプリを獲得しましたが、そこで紹介した内容を中心に、11月20日（火）～23日（祝）に、新宿駅西口のイベントコーナーでパネル展示（1.5m×1.5m）されました。土木学会では、2008年から11月18日の土木の日に合わせて「土木コレクション」を開催してきていましたが、今年は、1964年の一大イベントであった東京オリンピックの前後で整備された数々の土木構造物の歴史資料、図面、写真、映像などが展示されていました。市民普請大賞のコーナーでは、グランプリや準グランプリを獲得した団体の活動について紹介されていましたが、新宿駅西口ということもあって、多くの方々がパネルを見学していました。北川かっぱの会では準グランプリの受賞に恥じない活動を今後も継続していきたいと考えています。

## 報告 今年の外来生物捕獲結果と外来生物慰霊祭

北川かっぱの会では、2013年4月より北山公園しょうちゃん池とその周辺で、在来生物の脅威となっている外来生物の捕獲を行っています。今年の捕獲数は最終的に表のとおりとなり、ウシガエル（成体）が44、アメリカザリガニが354を捕獲しました。表には掲載されていませんが、今年は7月にアライグマが網にかかりました。活動の成果かもしれませんが、昨年以降「ウシガエルの鳴き声が少なくなった」、「多くのトウキョウダルマガエルの姿を見かけるようになった」などの声が届くようになっていきます。



10月21日の北川クリーンアップ終了後には外来生物慰霊祭を開催し、捕獲した外来生物の霊を慰めました。慰霊祭で改めて感じたことは、個々の外来生物が悪いのではなく、人間の勝手な所業により外来生物が放たれ、多くの在来生物脅かされ里山の生物多様性や景観に大きな悪影響を与えているということです。北川かっぱの会では、来年以降も在来生物の生息環境の改善と外来生物の捕獲に取り組んでいきますので、引き続き皆様方のご理解とご支援をお願いします。

北山公園周辺における外来生物捕獲数 単位：個体数 ※2018/11/10現在

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
アカミミガメ	9	11	4	2	5	3
クサガメ(再捕獲を含む)	13	10	8	1	5	2
ウシガエル(成体)	2	1	3	42	106	44
ウシガエル(幼生)	10	24	約550	192	86	282
アメリカザリガニ	99	126	約550	約760	1127	354

## 報告 北川クリーンアップお疲れ様でした

久しぶりのさわやかな晴天となった10月21日（日）、第47回北川クリーンアップが開催となりました。今回から集合場所が3ヶ所に変更となり、西武園線の鉄橋下から狭山公園に隣接する日向橋の間について、5区間に分け、市の職員も含め総勢50名ほどで北川のゴミ拾いを行いました。9月



末の台風24号の影響もあってかゴミの量は多く、2トントラックいっぱいのごみが集まりました。また、宅部遺跡橋の下流では、特定外来生物のオオフサモが繁茂し、流路を塞ぎつつありました(写真)。

今回も多く の 在来魚が気持ちよさそうに泳いでいる光景をあちこちで確認する一方、ニシキゴイを多くの地点で確認するこ

とことができました。早く、ニシキゴイやオオフサモのない清流に戻ってほしいものです。ご参加いただいた市民の皆様、市役所の皆様、大変お疲れ様でした。

## 2018年12月～19年2月 活動スケジュール

**ホ** は **ホ**ランティア募集 の略  
性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)  
または直接会員にお知らせください



### 東村山市「環境フェア」に出展

12/18(火)～23(日)9～16時(初日のみ12時から。中央公民館1階)

### 定例川そうじ 9:00-11:00

3月以降の毎月第2土曜日 **ホ**

集合:北山小正門前

### 小学校土曜講座 **ホ**

### 富士見・南台小 野鳥観察

1/5(土)で調整中

八国山と北山公園、雨天中止

### 会員向け野鳥観察

2/10(日)10:00-12:00 集合:狭山公園管理事務所前、雨天中止

### 川端会議 2/16(土)10:00-12:00

市民センター。北山公園周辺の環境整備について、市、市民、市民団体の話し合いの場。誰でも参加可能です。

### 北川かっぱの会 会議日程

#### 臨時定例会

1/5(土)16:00～17:30

2019年度の活動方針などについて検討(サンパルネ3階)終了後、有志で新年会を開催予定。

#### 定例会2/10(土)13:30～15:00

2019年の活動方針、4月頃までの活動の詳細などについて(サンパルネ3階)

#### 総会 3/9(土)15:00～17:30

開催予定

#### 多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

12/19(第3水曜)13:30～

1/6(第1日曜)9:00～

1/19(第3土曜)13:30～

畑こて維持管理作業と収穫と落葉かき

## 冬の渡り鳥

こんにちは！今年も冬の渡り鳥の季節になりました。今年は仕事が忙しく市内の野鳥観察にもあまり出かけていません。でも、冬こそ野鳥観察のベストシーズン、冬の野鳥観察に行きましょう！冬の里山のコナラやクヌギ等の雑木は落葉しているの、葉っぱに邪魔されずに鳥を見る事が出来ます。

我がまち東村山の北西部には、狭山丘陵と多摩湖があり、冬ならではの観察が出来る鳥がやってきます。アオジ、ベニマシコ、カワラヒワ、ウソ、シメ、カシラダカ、ミヤマホオジロ、ルリビタキ、ジョウビタキ、アカハラ、ツグミ、シロハラ、等々。ざっと数えても10種類以上、水鳥も入れると、まだまだ沢山来ています。今年は去年に比べて若干飛来数が少ないような気がしますが、双眼鏡やカメラを持って出かけましょう。

僕も綺麗な青い羽根の「ルリビタキ」（写真）とオレンジと黒のツートンカラーの「ジョウビタキ」を探しに出かけました。どちらもヒタ



キ科の鳥で、群れにならずに単独行動なうえ臆病なので、やや見つけにくいのが困りものです。夏の間は涼しい亜高山帯で繁殖を行い、冬期には平地に降りてきて、東村山でも見る事ができます。今シーズンは数回探しに出かけましたが、ジョウビタキをちらりと見かけただけで、ルリビタキはまだ見つけれません。皆さんもぜひ森の宝石のような美しい鳥達を探しに出かけませんか？（中谷）。

## 報告 今年の定例川そうじの結果

北川かっぱの会では、毎月第2土曜日の午前中に「定例川そうじ」を実施しています（北山小前～西武園線鉄橋下）。毎回、ゴミの仕分けを行い、その量を計測していますが、このほど2018年度の調査結果（毎年10月～9月）がまとまりました（データは松村さん提供）。

ゴミの総量は2004年度をピークに減少しているものの、ここ何年かは大幅に減少するような傾向にはなく、今年度は昨年度とほぼ同様な結果でした。

また、ゴミの内、缶やペットボトルなど「特定ゴミ」の本数は2003年度をピークに減少し、今年度は昨年度と比較し特定ゴミの内、ペットボトルが減少しています。これらについて、今年度は天候の影響等から、川そうじの開催を見送った月が多かったことから、ゴミの量が減少しているかどうかは慎重に見極める必要があると思われ、今後の推移を見守っていく必要があると思われまます。

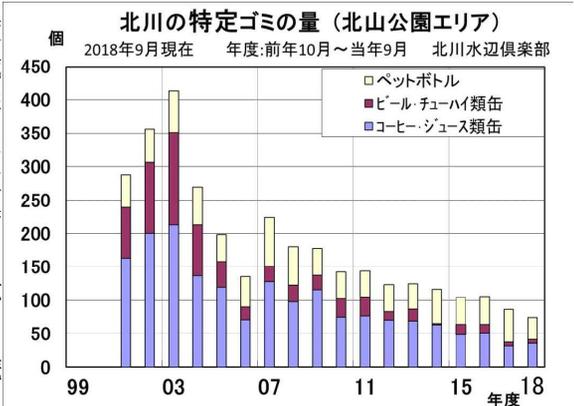
北川かっぱの会では、子どもたちが安心して遊ぶことのできる、地域の住民が愛着をもつことのできるような北川の川づくりを目指しています。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 報告 法政大学で北川かっぱの会の活動を紹介しました

12月10日法政大学人間環境学部の授業で北川かっぱの会の事例を紹介しました。これは同学部の地域形成論の授業の中で、清水がゲストスピーカーとして約70名の学生に紹介したものです。

この授業は、持続可能な地域社会の創造を目指して、都市や農山村の環境、社会・文化、経済など幅広い政策課題について、自治体、市民、NPOなど多様な主体の関わり方も含めて学んでいこうとするものです。今回の話題は狭山丘陵の自然がどのように守られてきたのかというもので、貯水池の着工以降の約100年間について、市民活動や自治体政策などの変遷を中心に紹介しました。北川かっぱの会の活動については、特に川端会議での検討を経て自然護岸や魚道が完成したことを中心に紹介しましたが、熱心に話に聞き入る学生の姿が印象的でした。

多くの学生に、狭山丘陵の環境保全や北川かっぱの会の活動に興味を持ち続けてもらえるように創意工夫を重ねていきたいと思いました。



## 報告 北川いきものクラブ

昨年の4月から原則第2土曜の午後、善行橋から北山公園に入った処、桜の木の下で北川や公園内でみられる魚や貝、ヤゴなどの水棲動物を展示してきました。東側口からの来園者がまず目を向ける場所ですので、ハイキングに来た元少年少女や菖蒲見学目的の人、網を持った家族連れなど大勢の興味・関心引きまくりでした。生き物の種類の多さに驚く人も多く、質問や昔話のやり取りの中で、外来生物の問題や北山公園周辺の環境の変遷、生き物の多様性が担保されているという事の大切さや、興味を持って'じっくり見る'ことで見えてくる物事があることなどを説明・解説できる良い機会となったと思います。



夏の厳しい陽射しの中では、NPOバースさんご提供の日除けテントに助けられ、スタッフも壮老年に加えて、毎回参加してくれる地元中学生も現れて、ここまで無事開催してきましたが、12月から来年水が温む時期までしばらく休止します。（康）

## 報告 化成小学校総合学習を支援

化成小学校から依頼があり、12月6日に3年生の総合学習「東村山のすてきなところを発見」で、北山公園周辺の自然について話をしてきました。

**北山と北川について**

狭山丘陵周辺では、雑木林のことを「ヤマ」とよんでいました。「北山」とは、現在の八国山とその周辺の「ヤマ」というような意味で、旧郡口村の字名でした。八国山の麓を境に、多摩郡（東京都側）と入間郡（埼玉側）とに分かれています。多摩郡の「最も北の山」という意味から（※「北川」は同様に「最も北の川」の意味）、そうよばれてきました。現在では、東村山市唯一の自然が豊かで嵐山風景の残る地域となっています。

北川かっぱの会

授業全体では「歴史」や「お祭り」など調べたいテーマごとに30人弱の班に別れており、その中の「自然」班の担当です。「いきものマップ」を配布し、パネルも使ってお話ししましたが、いきもの全般に興味のある子ばかりでしたので、こちらのお話をきちんと聞いてくれた上に、とても鋭い質問をしてくる子が多いのが印象的でした。

翌7日には実際に北山公園と八国山に行ったようですが、少しはお役に立てたでしょうか。こうした活動を通じて、地元の自然を担う子どもたちがたくさん育ってくれたらと願っています。

今回使ったパネルは、12月18日から23日まで中央公民館でおこなわれる「環境フェア」で展示します。北川かっぱの会について、北山と北川の由来、外来生物のことなどもわかりやすくまとめてあるので、ぜひご覧下さい。(じんだんぼ)

## 生物多様性って？

「生物多様性」ってご存知ですか？

生物多様性には3つのレベルがあるとされ、例えば八国山や北山公園には雑木林、草地、水辺といった環境がありますが、そのような異なる環境ごとに生き物の集団が存在することを「生態系の多様性」と言います。そして、様々に進化して極めて多くの種類の生き物が存在することを「種の多様性」と言います。さらに、同じ種類でも遺伝子が少しずつ異なることを「遺伝子の多様性」と言います。そして、これらの生物多様性は食料や水、気候の安定や防災、伝統文化など人々の暮らしの多くを支えているのです。



しかし、これらの生物多様性は今危機にあります。1つ目は人間による開発や捕獲に起因する生息環境の消滅や種の絶滅で、僅かに北山公園に残る絶滅寸前のトウキョウダルマガエルもその象徴です。2つ目は人の関わりがなくなり生態系のバランスが崩れたことによる里地里山の質の低下で、放置されて藪が広がる八国山も該当します。3つ目はブラックバスやウシガエルなどの外来種による在

来生態系のかく乱で、北山公園でも彼らに生態系が脅かされています。4つ目は地球温暖化による環境の変化による危機です。

そこで私たちには、これらの危機から生物多様性を守るために行動することが求められています。地球レベルでは「生物多様性条約」に、国レベルでは「生物多様性基本法」「生物多様性国家戦略」に基づいて様々な取り組みが行われています。そして市レベルでも「生物多様性地域戦略」の策定が義務付けられており、市民が一体となって生物多様性保全に取り組んでいく必要がありますが、残念ながら東村山市ではまだこの地域戦略が策定されていません。

今でも各自ができることを行っていくことは大切ですが、市民みんなが結集して生物多様性を保全するために、早急に東村山市の生物多様性地域戦略が策定されるよう機運を盛り上げませんか？(ビー永島)

## 会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方には振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費(一般会員;年間3000円)のお振込をお願いいたします(既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください)。

2015年より「支援会員(主にカンパで支援していただける方が対象で、2年間で2000円(学生は1000円)」の区分を新設しています。振込用紙の該当欄に記入をお願いするとともに、これまで一般会員だった方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。

なお、りそな銀行あて送金される場合には、

shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp

吉田あてご一報いただけますと幸いです。

## ご寄付に深謝

NPO birth様から備品(網類やリヤカーなど)を寄付していただきました。また、北山いきものクラブの場でも市民の方々から寄付をいただきました。ありがとうございました。

## 北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円。新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップ-未来の川へ』北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

## 『八国山・北山公園の 生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

## 『北川・八国山・北山公園 いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。

北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員:年間3000円  
支援会員:2年間で2000円  
学生は2年間で1000円

「かっぱ通信」年5回をお送ります。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店  
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 先日、秋田、青森へ列車旅。刻々と変わる雪景色に感激。ローカル線の無人駅から乗車した外国人旅行者にまたびっくり。日本は見所だらけでした。(遊星歯車)

●発行:北川かっぱの会

連絡アドレス

CZT12221@nifty.ne.jp